

建交労大阪府本部 機関紙



発行元 府本部
電話 06-4800-7115

第28回建交労定期大会を開催

第28回建交労定期

大会は、栃木県宇都宮市内で8月29日(土)～31日(月)の3日間で開催されました。大会は森谷副委員長の開会あいさつで始まり、議長団には、北海道・須貝代議員、東北地協・工藤代議員、九州地協・當間代議員が選出され議事を進行しました。冒頭に足立浩執行委員長が執行部を代表して主催者あいさつ。



建交労・足立中央執行委員長

と指摘し、「高市政権は非核三原則を将来も堅持するかを明言せず、憲法とともに平和の基礎を根底から覆そうとしている。平和であるために労働組合が力を発揮することが求められている。」と強調。そして、第28回建交労定期大会に駆けつけて

いただいた2名の弁護士から来賓あいさつを受けました。初日は、4つの特別報告がありました。熊本県本部から熊本地震の状況報告、労働部会から当該の原告からトンネルじん肺闘争報告、(裁判の途中で亡くなられる方が多いと発言。全国青年部からNPT核不拡散会議に参加した内容報告。北海道から札幌ドライバ―過労死裁判の原告が涙ながらに支援の訴えがありました。特別報告後に来賓あいさつに駆けつけていただいた、日本共産党・畑野君枝衆議院議員からあいさつを受けて終了しました。

2日目は、一般討論が終日行いました。討論に参加した49名の全国県本部・支部、業種別部会の代議員・特別代議員から発言がありました。大阪からの発言者は、前村執行委員長が大阪府本部

の26春闘の賃上げ、組織拡大・強化とトラック・ダンブパレードについて発言。関西支部からは、本多執行委員長がセメント・生コンの春闘について報告し、労供で働く労働者の日額賃金を2万



関西合同支部・橋本執行委員長



前村執行委員長



大阪合同支部・酒井代議員



関西支部・本多執行委員長

宣伝行動や組織拡大・強化の取り組みなどの報告がありました。

3日目は、廣瀬書記長の総括答弁で始まりました。廣瀬書記長は「いづれの発言も運動方針を補



強する前向きな発言であつた」と述べたうえで「全国ダンプ部会の自家用ダンプ（白ナンバー）問題を政府に違法でないことを認めさせた運動や全国トラック部会の処遇改善の実現、全国労職部会のトンネルじん肺闘争裁判など他業種のたたかいが出来るのは建交労しかない。今後も様々なたたかいや運動をしていこう！」と呼びかけました。全体の参加者は169名、大阪から3名の代議員と特別代議員、傍聴者4名が参加しました。

なお、今大会において、森谷副委員長と高木執行委員が退任され、新執行部に、関東地方・江部執行委員、北陸地方・東執行委員、近畿地方筒井執行委員、東北地方・三浦執行委員が加わりました。また、廣瀬書記長が副委員長。鈴木書記次長が書記長になりました。

令和元年7月1日より開始のサービス

自動車共済 ロードサービス



**ご予約のお車が事故、故障またはトラブルにより走行不能となったとき、
自動車共済ロードサービス専用デスクにご連絡ください！**



自動車共済ロードサービス<専用デスク>

0120-80-6324

24時間365日受付 全国どこからでもご利用いただけます。




（注）自動車共済ロードサービスは、会籍と保険契約が「株式会社アインダンス・システムズ」に加入している方です。

● 当組合提携のロードサービス業者がレッカーけん引や30分程度の応急処置を行います。

自動車共済ロードサービスの範囲

レッカーけん引	バッテリー交換・油切れのシヤンピング （見当座約30分で）	スベアタイヤ交換 （スベアタイヤがない場合は乗客の乗降車庫で対応可能な車両に限ります）
 走行不能となり、電着場など、ご利用者の指定する民間工場等でレッカーけん引を行います。 （日本共済自動車、東洋火災自動車株式の両会社とは有料けん引を要します。）	 ケーブルをつなぎエンジンを作動します。  キーロック込み問題 セキリコナリ一鍵開錠サービスがあります。	 駆輪・滑踏の故障への応じ上げ  その他の依頼対応 ・ボルトの付け ・高圧洗浄機 ・バルブ・エアの補給 など

諸費用、応急処置費合計で1回の事故につき15万円限度

- ロードアシスタンス超過費用特約をセットした場合は、合わせて1事故100万円限度となります。
- 30分程度での応急できない場合の取替作業、バッテリー充電、部品代、消耗品（オイル、洗剤など）代、労務費等、季節用タイヤなどの取替費用、チェーンの取替等、パンプアップ、ご利用者様による車庫送迎等の有料送迎活動、など

お問い合わせ時の対応サービス

ご購入のお車の利用切止めにより自力で行き付かない場合に、共済期間中1回限り最大1回は無料で提供します。

- ガソリン（レギュラー・ハイオク）に限ります。（または軽油の場合の別割りに限ります。）
- ロードアシスタンス超過費用特約をセットした場合は最大2回までご利用可能です。

※事前に自動車共済ロードサービス専用デスクに連絡がけのご希望（メンバー番号などをお知らせされた場合は、サービスの内容が変わりますのでご注意ください。）

【ロードサービスの対象とならない主な場合】

- × 利用者の過失または重大な過失による事故、故障またはトラブル
- × 盗難の事、不可抗力の災害、自然現象による被害、火災による被害
- × 修理のため修理場のバイク等に搬送する（自賠責のみならず、ご契約の車両保険にも適用されず、別途追加料金を必要とする場合があります。）
- × 盗難・火災・壊損などによる自然災害、戦争、内部の刃状行為、暴動、武装反乱などへ起因する場合
- × 事故及び、乗客以外の乗客の乗降
- × チェーン使用禁止車両

など

「新車・中古車」の購入・売却に役立つ情報

車両共済

お車の補償

衝突・接触等の偶然的な事故により、お車に損害が生じたとき

自動車の衝突事故

例

A車の場合

事故状況	見通しの悪い交差点で左方から来たB車と衝突一時停止中の車とB車の過失割合は80対20
ご契約条件	車両共済(一般車両)：300万円 免責金額(自己負担額)：0万円
修理費	200万円

160万円を補償!
(修理費200万円×80%(過失))

例

水没事故

水没状況	突然の大雨で大きな川が氾濫エンジンまで浸水してしまい、修理不能(全損)
ご契約条件	車両共済(一般車両)：300万円 免責金額(自己負担額)：0万円

320万円を補償!

(車両共済金300万円+車両全損時諸費用共済金20万円)

洪水で車が水没

車両共済は、ワイドな補償の「一般車両」が安心です!

ワイドな補償
一般車両

事故範囲を限定
車対車
車対物
火災・盗難

○：補償します ×：補償しません

共済金をお支払いする主な事故例	ご契約のお車以外の自動車との衝突・接触	当て逃げ(相手不明)	動物・1人との衝突・接触	自転車との衝突・接触	電柱・ガードレールなどの衝突・接触	飛来物・落下中の物との衝突
一般車両	○	○	○	○	○	○
車対車・危険預託	○	○	○	×	×	×
共済金をお支払いする主な事故例	火災・爆発	台風・大雪・洪水・高潮	盗 賊 ^{※1}	落書き・いたすら等	暴走・転覆・転落	地震・噴火・津波
一般車両	○	○	○	○	○	×
車対車・危険預託	○	○	○	○	×	×

※1.人を殺害する。

※2.ご契約のお車と二輪自動車または原付バイクの場合は、「二輪・原付対象外契約」が自動つくられるので、盗難による損害を補償の対象とはなりません。

お支払いする共済金

全損の場合*	車両共済金	ご契約時に決められたにお車の車両共済金(指定共済価額)をお支払いします。
分割の場合(全損以外)	車両共済金	車両共済金の10%または10万円のうち大きい額をお支払いします。(20万円限度)
	車両共済金	損害額から免責金額を差し引いた金額をお支払いします。

*修理できない場合、または修理費が車両共済金額以上となる場合を含みます。

さらに補償を充実させたい

車両全損時諸費用倍額払特約

第28回建交労大阪府本部定期大会を開催

第28回建交労大阪府本部定期大会は、2026年9月13日(日)午前10時から大阪市内にある国労大阪会館3階大会議室において開催しました。

橋本副執行委員長の開会あいさつで始まり、大会議長は、大阪合同支部・森代議員と神田支部・藤田代議員を選出。大会書記長には、藤川執行委員、資格審査委員・岡本執行委員、此花支部・山本代議員、関西支部・神原代議員、議事運営委員・北山執行委員、



前村執行委員長

「『憲法がいける平和で安心して暮らせる社会をつ

くろう』この声を組合員だけでなく、職場のすべての労働者、そして、地域の仲間へと広げていこう！」と力強く呼びかけました。そして、第28回建交労大阪府本部定期大会に来賓あいさつとして駆けつけて

頂いた、大阪労連福岡議長、日本共産党・辰巳幸太郎衆議院議員から来賓あいさつを受けました。また、各団体や建交労都道府県本部から多数寄せられたメッセージの一部として建交労中央本部からの代読しました。

その後、荻田書記長が第1号議案「2027年度運動方針(案)」、「一般経過報告」、「秋季年末闘争方針(案)」を提案。続いて第2号議案「2026年度会計報告」第3号議案「2027年度予算(案)」を前村執行委員長(財政担当)から報告と提案。第5号議案「第31回府本部委



関西支部・松田代議員



関西合同支部・長谷川代議員

員会の委員選出基準」、第6号議案「1「次期中央委員」、第6号議案「2「上部団体への派遣」を上田執行委員が提案、第7号議案「2027年度重点要求・課題でのスト権確立(案)」を藤川執行委員が提案し、午前中にすべての議案を提案しました。昼食休憩後は、質疑・討論に入り、9名の代議員から発言がありました。いずれの発言内容も運動方針を補強する内容で、組織拡大報告などの成果についての発言もありました。

からは、「北河内地区協として取り組んだ、市議会要請・憲法9条改悪宣伝行動・労働学校の開催」について報告。関西合同支部・長谷川代議員からは、「南大阪で取り組んでいる賃上げ交渉・憲法9条改悪宣伝行動・酸素業界の仕事内容」について報告。大阪合同支部・伊藤代議員からは、「組織拡大で純増20名を実現。この成果は、組織内における絆ホールディングスの争議内容をSNSやXに投稿し、それを見た方から相談があり大きく増えた」ことなど具体的な活

動についても報告をいただきました。関西合同支部・太田代議員からは、「26春闘における統一要求書と独自要求書を作成し、粘り強い交渉を続けて昨年実績以上の金額を獲得した成果。愛知・京都・大阪で組織拡大宣伝行動を実施。平和行



大阪合同支部・伊藤代議員



関西合同支部・太田代議員

進・世界大会への参加者派遣」について旺盛に取り組んだ運動・活動報告。神田支部・松下代議員からは、「カンダコーポレーションとグループ会社が合併することになり、賃金労働条件が変更になりましたが交渉した結果、互いの会社の高い方を採

用することになりました。」という交渉の成果を報告。関西支部・東代議員からは、「大阪地方労使協議会との共催で取り組んだ労使共同セミナーの内容で物流改正貨物法・トラック適正法をテーマに運賃、長時間労働、多重下請の問題などについて

て交流出来た。」という報告。大阪合同支部・酒井代議員からは、「絆ホールディングス争議で障碍者の就労A型で働く労働者1,500人が一斉に解雇され、集団訴訟を行っている。しかし、解雇した理由は、絆ホールディングスが大阪市などから不正受給



関西支部・紀平代議員



関西支部・東代議員



神田支部・松下代議員



関西ダンプ支部・細川代議員



大阪合同支部・酒井代議員

た。関西ダンプ支部・細川代議員からは、「特別労災保険の掛け金を全額会社が支払ってくれるようになった。自家用白ナンバー問題では、国交省からだされた『白ナンバーは違法』パンフで仕事制限に追い込まれたことについて」成

果と現状報告。関西支部・紀平代議員からは、「職場の春闘交渉で要求提出を出す前に会社から3万円の賃上げをするという回答があった。」という報告がありました。討論後には荻田書記長のまとめがありました。その後に、第4号議案・次期役員選挙と第7号議案・2027年度重点要求・課題でのスト権確立の投票を行い、議案採決しました。いずれの議案もすべて満場一致で採択され、役員選挙・スト権投票もすべてが信任・賛成で可決成立しました。全体の参加者は、43名（傍聴者4名含む）でした。